

講義名	日本語B (聞く)			授業形態	
担当教員	新井 佳子	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 4時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要
この授業では、日常の様々な場面やトピックにおいて、能動的に聞き、自然に反応しながら会話に参加できるようになることを目指す。また、講義や発表を聞き、要約する力の養成も目的とする。

到達目標
・大学や普段の生活の中で遭遇する身近な話題について、主要点を理解できるようになる。
・聞き取れなかった場合に聞き直したり、確認したりしながら会話を進めることができるようになる。
・大学生に必要な講義や口頭発表の概要をつかみ、要約できるようになる。

提出課題
課題（ワークシート、宿題等）については、授業中に指示する。
毎回、講義・表現等の小テストを課す。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
ワークシート、宿題、小テスト等は添削し、各学生にフィードバックする。また、全体としての講評・解説等も行う。

評価の基準
授業への参加度、課題（30%）、小テスト（10%）、中間の理解度確認（30%）、期末の理解度確認（30%）

履修にあたっての注意・助言他
・出欠は毎回とる。
・15分以上の遅刻は欠席とみなす。
・遅刻3回で1回の欠席となる。
・全授業回数の1/3以上欠席した場合は、成績評価の対象から外す。
・真面目かつ積極的な授業参加を望む。

教科書
.使用しない。

参考図書
.なし。

その他
授業中に資料を配布する。

授業計画
第1回 オリエンテーション、「はじめての人と」
第2回 「食べる楽しみ」
第3回 「食べる楽しみ」
第4回 「旅する楽しみ」
第5回 「旅する楽しみ」
第6回 「受ける楽しみ」
第7回 「これが欲しい!」
第8回 中間の理解度確認
第9回 「バイト体験」
第10回 「贈り物」
第11回 「会社の話」
第12回 講義・研究発表を聞く
第13回 講義・研究発表を聞く
第14回 講義・研究発表を聞く
第15回 期末の理解度確認

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
【予習】
事前に配布する資料について、わからない語句の読みや意味を調べておく。（60分程度）
【復習】
授業で扱ったトピックについて、常に自分の言いたいことを考え、必要な語彙・表現をメモしておくこと。そして、実際に話せるように練習すること。（90分程度）
小テスト対策として、学習語彙・表現を使って作文などし、復習しておくこと。（90分程度）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
留学生を対象とした科目群で、聴解を中心とした総合的な日本語能力の向上とともに、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持った人材の育成に関与している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考